

NetWitness[®] Platform

バージョン12.3.1.0

リリースノート

連絡先

NetWitnessコミュニティ(<https://community.netwitness.com>)では、よくある質問への回答や、既知の問題の解決方法を含むナレッジベースを公開しています。また、製品ドキュメント、コミュニティディスカッション、ケース管理なども公開されています。

商標

RSAおよびその他の商標は、RSA Security LLCまたはその関連会社(「RSA」)の商標または登録商標です。RSAの商標のリストについては、<https://www.rsa.com/en-us/company/rsa-trademarks>を参照してください。その他の商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

使用許諾契約

本ソフトウェアと関連ドキュメントは、RSA Security LLCまたはその関連会社が著作権を保有しており、使用許諾契約に従って提供されます。本ソフトウェアと関連ドキュメントの使用と複製は、使用許諾契約の条項に従い、上記の著作権を侵害しない場合のみ許諾されます。本ソフトウェアと関連ドキュメント、およびその複製物を他人に提供することは一切認められません。

本使用許諾契約によって、本ソフトウェアと関連ドキュメントの所有権およびその他の知的財産権が譲渡されることはありません。本ソフトウェアと関連ドキュメントを不正に使用または複製した場合、民事および刑事上の責任が課せられる可能性があります。

本ソフトウェアは予告なく変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。

サードパーティライセンス

本製品にはRSA以外のサードパーティによって開発されたソフトウェアが含まれます。本製品内のサードパーティ製ソフトウェアに適用される使用許諾契約の内容については、NetWitnessコミュニティの製品ドキュメント ページで確認できます。本製品を使用することにより、本製品のユーザーは、これらの使用許諾契約の条項に同意したものとみなされます。

暗号技術に関する注意

本製品には、暗号技術が組み込まれています。これらの暗号技術の使用、輸入、輸出は、各国の法律で禁止または制限されています。本製品を使用、輸入、輸出する場合は、各国における使用または輸出入に関する法律に従わなければなりません。

ディストリビューション

本文書に記載される、RSA Security LLCまたはその関連会社(「RSA」)のいかなるソフトウェアの使用、複製、配布にも、適切なソフトウェアライセンスが必要です。

RSAは、この資料に記載される情報が、発行日時時点で正確であるとみなしています。この情報は予告なく変更されることがあります。

この資料に記載される情報は、「現状有姿」の条件で提供されています。RSAは、この資料に記載される情報に関する、どのような内容についても表明保証条項を設けず、特に、商品性や特定の目的への適応性に対する黙示的保証はいたしません。

その他

この製品、このソフトウェア、関連ドキュメント、およびコンテンツには、このドキュメントの発行日の時点で有効なNetWitnessの標準利用規約が適用されます。利用規約は<https://www.netwitness.com/standard-form-agreements/>でご確認いただけます。

© 2023 RSA Security LLC or its affiliates. All Rights Reserved.

10月, 2023

目次

12.3.1.0リリースの新機能	5
機能拡張	5
Investigate	5
[イベント]ビューからのチャートの生成	5
[イベント]ビューからのリアルタイムチャートの作成	6
[イベント]ビューのUIの改善	7
[イベント]ビューでのサービス階層のロードの高速化	8
Respond	8
カスタム集計ルールスキーマ構成のサポート	8
NetWitness Respondでのソース表示の改善	8
Insight	9
Insightでの新しい資産の検出(ベータ版)	9
過去のサービス傾向チャートの改善	10
1日あたりのライセンス使用量を超過した場合のメール通知	10
User and Entity Behavior Analytics	10
Citrix NetScalerおよびPalo Alto NetworksのVPNデバイスのサポート	10
UEBAのパフォーマンスが向上	11
エンドポイント	11
オペレーティングシステムのサポートを拡大	11
ソースサーバーの [エクプローラ]ビューの機能拡張	11
ポリシーベースのコンテンツ元管理 (CCM)	12
Concentrator、Decoder、Log Collectorサービス	14
HTTP2の改善	14
Syslog length prefixedログのサポート	14
ログ統合	14
アップグレード	15
カスタマー エクスペリエンス向上プログラム (CEIP)	15
セキュリティ	16
ユーザー インターフェイス	16
NetWitnessの製品名の変更	16
セキュリティ修正	17
アップグレード パス	17
NetWitness Platformの製品バージョン ライフ サイクル	18

以前のリリースでの新機能(11.7から12.3.0.0)	19
12.3.1.0リリースで修正済みの問題	20
Reporting Engineの修正	20
UEBAの修正	20
調査の修正	20
ポリシーベースのコンテンツ一元管理(CCM)の修正	21
エンドポイントの修正	21
12.3.1.0リリースの既知の問題	22
12.3.1.0コンポーネントのビルド番号	23
NetWitness Platformのヘルプ情報	27
製品ドキュメント	27
セルフヘルプリソース	27
カスタマーサポートへのお問い合わせ	27
NetWitness教育サービス	28
製品ドキュメントへのフィードバック	28

12.3.1.0リリースの新機能

NetWitness 12.3.1.0リリースノートには、新機能、機能拡張、セキュリティ修正、アップグレードパス、修正された問題、既知の問題、サポートが終了した機能、ビルド番号、セルフヘルプリソースが記載されています。

機能拡張

次のセクションでは、コンポーネントごとに拡張内容を詳細に説明します。

- [Investigate](#)
- [Respond](#)
- [Insight](#)
- [User and Entity Behavior Analytics](#)
- [エンドポイント](#)
- [ポリシーベースのコンテンツ一元管理 \(CCM\)](#)
- [Concentrator、Decoder、Log Collectorサービス](#)
- [ログ統合](#)
- [アップグレード](#)
- [セキュリティ](#)
- [ユーザーインターフェイス](#)

このセクションで言及されているドキュメントを見つけるには、<https://community.netwitness.com/t5/netwitness-platform-online/netwitness-platform-all-documents/ta-p/676246>を参照してください。

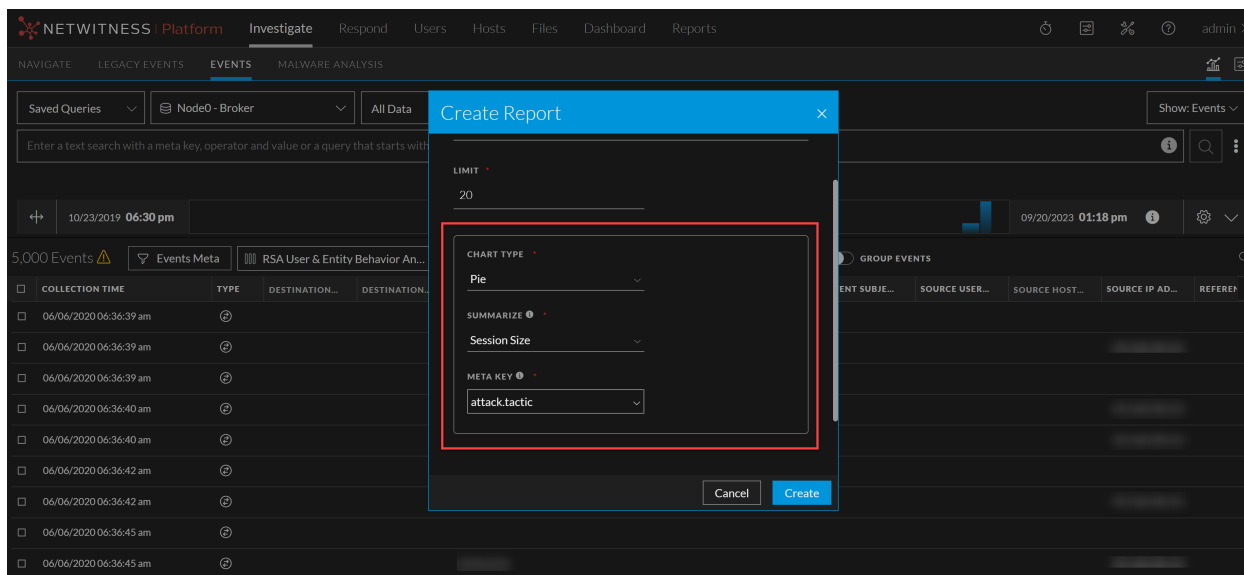
「[製品ドキュメント](#)」セクションには、このリリースのドキュメントへのリンクが記載されています。

Investigate

次のセクションでは、Investigateコンポーネントの新しい拡張機能について説明します。

【イベント】ビューからのチャートの生成

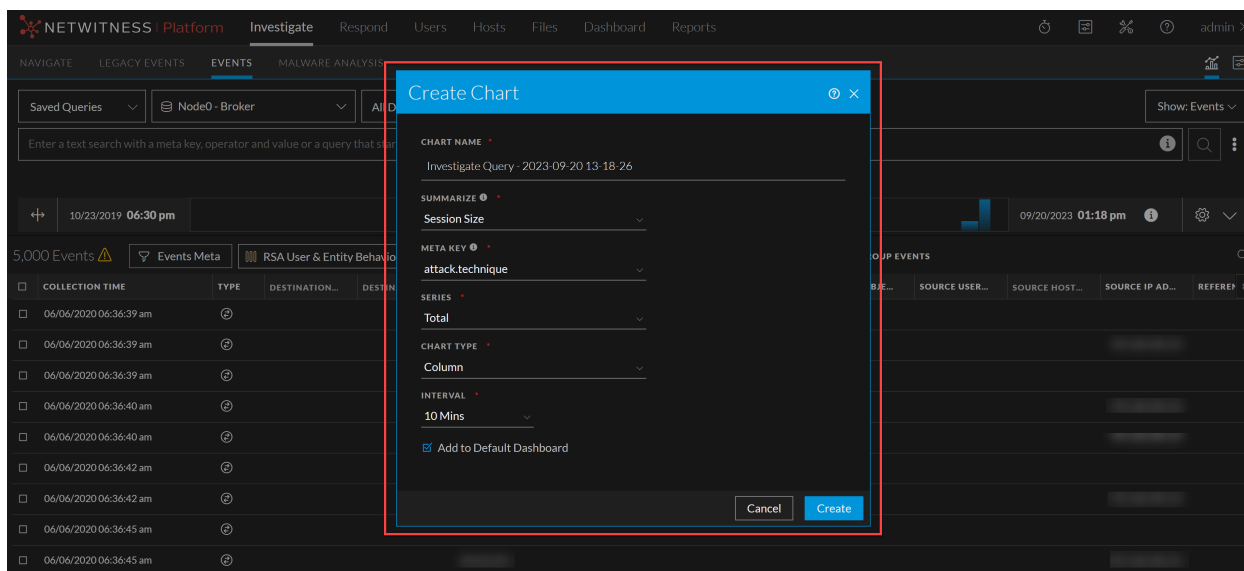
管理者とアナリストは、**調査** > **【イベント】** ページからアドホックとスケジュールのチャートを生成できるようになりました。この機能拡張により、管理者とアナリストは**イベント数**、**セッションサイズ**、**パケット数**、**メタキー**に基づいて、さまざまなタイプのチャートを作成できます。これらのチャートにより、イベントをより深く理解できるようになり、アナリストによる効率的な調査が容易になります。さらに、アナリストはこれらのビジュアライゼーションをPDFやCSVファイルなどのさまざまな形式で他のユーザーと共有できるため、シームレスなコラボレーションとコミュニケーションが促進されます。



詳細については、『*NetWitness Investigate ユーザーガイド*』のトピック「[\[イベント\]ビューからのレポートの生成](#)」を参照してください。

[イベント]ビューからのリアルタイム チャートの作成

管理者とアナリストは、[調査](#) > [\[イベント\]](#) ページのデータに基づいてリアルタイム チャートを作成できるようになりました。この機能では、設定した時間間隔に合わせてデータが継続的に更新されるため、データを動的に視覚化して貴重なインサイトを得られます。この機能を使用すると、管理者とアナリストは [\[イベント数\]](#)、[\[セッション サイズ\]](#)、[\[パケット数\]](#)、および [\[メタキー\]](#) に基づいて、さまざまなタイプのチャートを作成できます。これはアナリストが傾向を追跡するためのオールインワンソリューションとなります。さらに、アナリストはこれらのリアルタイム チャートを [デフォルトのダッシュボード](#) に追加できるため、組織内の重要なデータをシームレスに追跡することができます。



詳細については、『*NetWitness Investigate ユーザーガイド*』のトピック「[\[イベント\]ビューからのレポートの生成](#)」を参照してください。

「イベント」ビューのUIの改善

- 「イベント」の小さなタイムラインビューに枠線が追加され、アナリストが小さなタイムラインと大きなタイムラインを区別しやすくなりました。この機能拡張により、タイムラインでズーム機能を使用しても、混乱することなく表示されるデータを明確に把握できます。



詳細については、『[NetWitness Investigate ユーザーガイド](#)』のトピック「[タイムライン](#)」を参照してください。

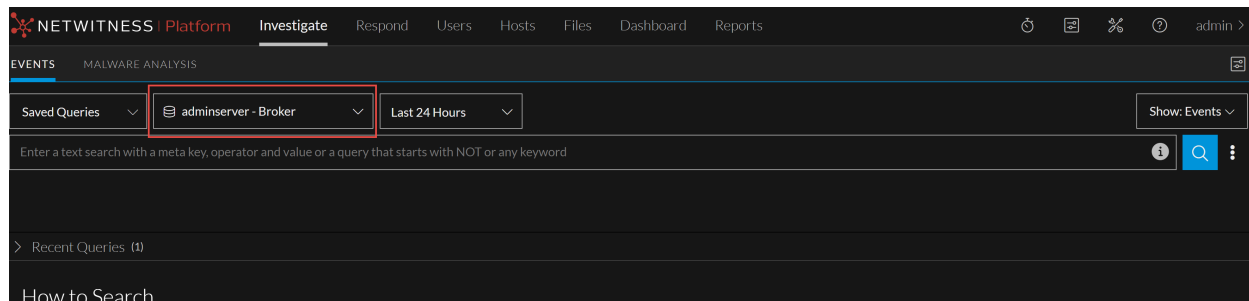
- 「イベント」ビューでセッションの再構築を表示する際に、イベント表の「収集時間」列の時刻とイベント時刻で左クリック機能が無効になります。誤って変更してしまうことがなくなるため、よりスムーズかつ効率的に作業できるようになります。

The screenshot shows the NetWitness Investigate interface with a table view of events. The table has columns for COLLECTION TIME, TYPE, DESTINATION..., DESTINATION..., DESTINATION..., LOGON TYPE, EVENT ACTIVI..., EVENT OUTC..., and EVENT SUBJE... The table shows several entries for 07/25/2023 09:27:41 am to 07/25/2023 09:27:48 am. A red box highlights the 'COLLECTION TIME' column. On the left side, there is a 'Destination User Account (20+)' list with various user accounts and their counts.

【イベント】ビューでのサービス階層のロードの高速化

調査 > **【イベント】** ページでは、ロードするサービスのリストに不適切にオフになったコア ホストが含まれていると、ロードに時間がかかることがあります。このような場合、NetWitness Platformのユーザーは **管理者** > **【サービス】** > **【サーバーの調査】** > **【エクスプローラ】** ビューで `hierarchy-call-time-out` パラメーターをカスタマイズできます。カスタマイズにより、リクエストがタイムアウトする前にサービスを迅速にロードできるようになります。デフォルト値は5秒です。

注 NetWitness Platformのサービスのロードにかかる時間は、導入環境に存在するすべてのサービスとの合計通信時間によって決まります。ロード時間は、さまざまな要因(サービスにアクセスできない、接続が失効している、ホストが不適切にオフになりキャッシュのホスト接続ステータスが不正など)によって変動する可能性があります。



詳細については、『[ホストおよびサービス スタート ガイド](#)』のトピック「[サービス階層タイムアウト 設定の編集](#)」を参照してください。

ホストをシャットダウンする際の推奨される手順については、「[NetWitness Investigateの読み込み遅延 > NetWitness 11.7以降の【イベント】ページ\(英語\)](#)」を参照してください。

Respond

次のセクションでは、Respondコンポーネントの新しい拡張機能について説明します。

カスタム集計ルールスキーマ構成のサポート

このリリースでは、新しい `custom_aggregation_rule_schema.json` ファイルが作成されます。この機能を使用すると、管理者は既定の(OOTB)構成を変更せずに、すべてのカスタムメタフィールドを管理できます。これにより、管理者は要件に対してアラートフィールドの追加、編集、削除を行えます。また、アップグレードもシームレスに実行できます。

管理者は `custom_aggregation_rule_schema.json` ファイルを使用してスムーズな管理とシームレスな移行を実現できます。カスタマイズがシンプルになり、デフォルト構成の変更を回避できます。インシデントルールのインポートも便利になり、後方互換性が自動的に維持されます。

詳細については、『[NetWitness Respond構成ガイド](#)』のトピック「[NetWitness Respondの構成](#)」を参照してください。

NetWitness Respondでのソース表示の改善

NetWitness Respondでは、オーケストレーションされたNetWitnessのサービスに基づいて利用可能なサービスを一覧表示できるようになりました。これにより、古いサービスや存在しないサービスに混乱することなく、ユーザーは適切なサービスのみを確認できます。

サービスが削除された場合、ソースリストからすぐに削除されるのではなく、UIで廃止済みとしてマークされます。このアプローチにより、サービスのステータスを可視化するとともに、進行中のアクティビティに対するソースの可用性を確保します。

詳細については、『[NetWitness Respond ユーザーガイド](#)』のトピック「[アラートの確認](#)」を参照してください。

Insight

次のセクションでは、NetWitness Insightの新しい拡張機能について説明します。

Insightでの新しい資産の検出(ベータ版)

NetWitness Insightに、「**環境内で新しい資産が見つかりました**」という新しいアラートが導入されました。このアラートは、新しい資産 **サーバー**タイプが環境内で初めて検出された場合や、既存の資産が過去30日間NetWitness Insightによって確認されなかった場合に、**[Respond]** > **[アラート]** ページで生成されます。このアラートは、NetWitness Insightによってサーバーとして特定された資産に対して生成されます。この機能により可視性が向上し、アナリストは環境内に存在する資産をより深く理解して、潜在的な攻撃から資産を適切に保護できるようになります。

この機能は現在ベータ版で提供されており、デフォルトでは無効になっています。この機能を有効にするには、[NetWitnessカスタマー サポート](#) チームにお問い合わせください。

The screenshot displays the NetWitness Respond interface. The top navigation bar includes 'Platform', 'Investigate', 'Respond', 'Users', 'Hosts', 'Files', 'Dashboard', and 'Reports'. The main content area is titled 'New asset discovered in environment' and is divided into two columns: 'OVERVIEW' and 'Event Details'.

OVERVIEW

Incident ID:	(None)
Created:	10/14/2023 01:03:21 am
Severity:	40
Source:	NetWitness Insight
Type:	Network
# Events:	1
Host Summary:	192.168.31.60
Persisted Status:	-

Raw Alert:

```
{
  "severity": 40,
  "alertType": "NEW_ASSET",
  "host_summary": [
    "192.168.31.60"
  ],
  "risk_score": 40,
  "alertSeverity": 40,
  "description": "A new asset 192.168.31.60 was discovered in your environment.",
  "source": "NetWitness Insight",
  "type": [
    "Network"
  ],
  "version": 1,
  "name": "New asset discovered in environment",
  "created_date": "2023-10-06T01:03:23.189Z",
  "startDate": "2023-10-14T01:03:26.065+0000",
  "events": [
    {
      "summary": "A new asset 192.168.31.60 was discovered in your environment.",
      "networkExposure": "85",
      "eventTime": "2023-10-14T01:03:26.065Z",
      "description": "New asset discovered in environment",
      "source": {
        "device": {
          "port": "53",
          "ip_address": "192.168.31.60"
        }
      }
    }
  ]
}
```

Event Details

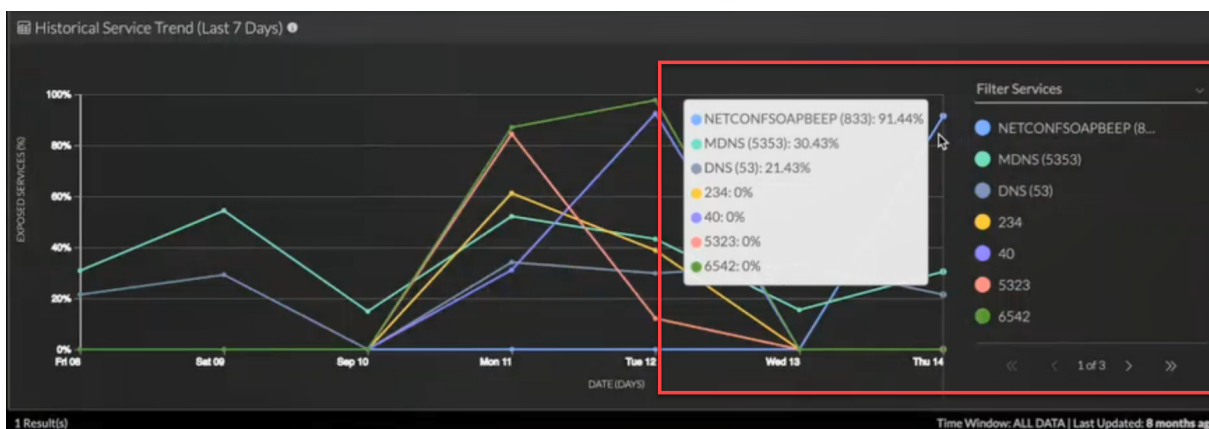
New asset discovered in environment · 10/14/2023 01:03:26 am

Timestamp	10/14/2023 01:03:26.065 am 2 days ago
Type	Network
Description	New asset discovered in environment
Source	Device: Port: 53 IP Address: 192.168.31.60
Summary	A new asset 192.168.31.60 was discovered in your environment.
Network Exposure	85
Event Time	2023-10-14T01:03:26.065Z
Category	dns
Asset Type	Server

過去のサービス傾向チャートの改善

12.3.1.0バージョンの過去のサービス傾向チャートで次の点が改善されました。

- 新しいサービスフィルタ機能が追加され、検索可能なドロップダウンメニューを使用してサービスをフィルタリングできるようになりました。アナリストは複数の値で同時にサービスをフィルタリングでき、サービスの比較やインサイトの発見が容易になります。
- ページネーション機能が向上し、アナリストは最初のページから最後のページまでシームレスに移動できるようになりました。
- チャートの凡例では、最新の日付データを使用して、エンタープライズトラフィックの高い順にサービスがソートされます。サービスのパーセンテージ値が同じ場合、アルファベット順にソートされます。



詳細については、『[NetWitnessドキュメントポータル](#)』の「[NetWitness Insight](#)」セクションを参照してください。

1日あたりのライセンス使用量を超過した場合のメール通知

NetWitness Insightのユーザーが直近の14日間において1日あたりのライセンス使用制限を3回以上超過した場合は、メール通知が送信されます。

User and Entity Behavior Analytics

次のセクションでは、UEBAコンポーネントの新しい拡張機能について説明します。

Citrix NetScalerおよびPalo Alto NetworksのVPNデバイスのサポート

NetWitness UEBAでは、Citrix NetScalerおよびPalo Alto NetworksのVPNデバイスのサポートが追加されました。この機能拡張により、UEBAはCitrix NetScalerおよびPalo Alto NetworksのVPNログを処理できるようになりました。ユーザーアクティビティ情報の収集と分析にお役立てください。

詳細については、『[UEBA構成ガイド](#)』の「[UEBAでサポートされるソース\(スキーマ別\)](#)」セクション(英語)を参照してください。

UEBAのパフォーマンスが向上

- データの挿入とクエリーのためにデータベースを最適化し、クエリーのレスポンス時間が短縮されました。
- ランダム化されたJA3エンティティを除外してネットワークデータのモデリングプロセスを改善し、全体的なパフォーマンスが向上しました。
- モデリングプロセスを最適化し、複数のモデルを並行して生成および更新できるようになりました。
- 古いデータのクリーンアップを高速化し、保存のためのAirflow DAG処理時間が短縮されました。

サポートされているスケールの詳細については、『[UEBA構成ガイド](#)』のトピック「[12.3.1のスケールあたりの学習期間](#)」を参照してください。

エンドポイント

次のセクションでは、Endpointコンポーネントの新しい拡張機能について説明します。


オペレーティングシステムのサポートを拡大

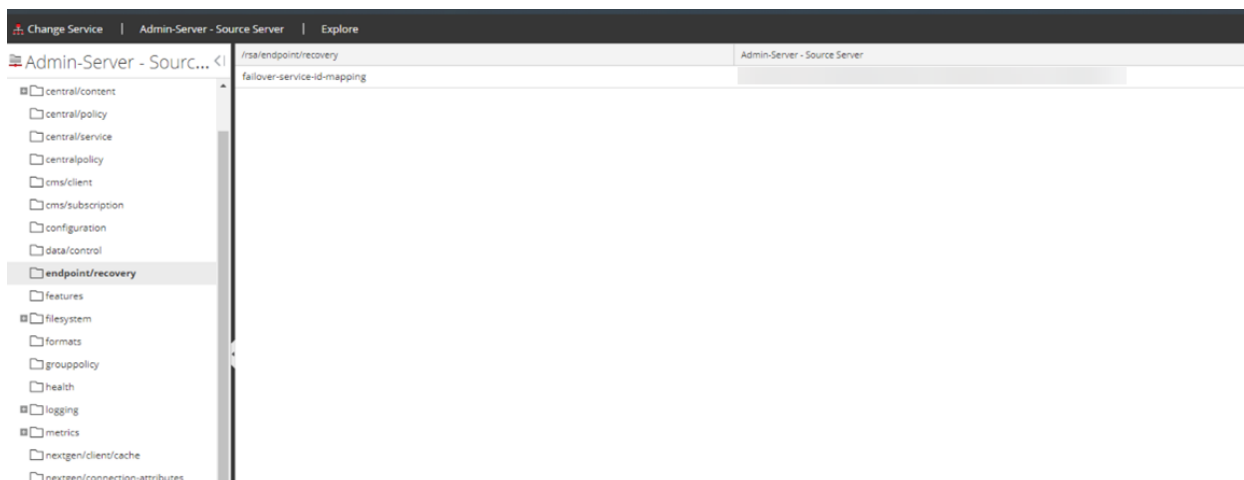
管理者は、次のバージョンのLinuxおよびMacオペレーティングシステムにEndpointエージェントを導入できるようになりました。

- Red Hat Enterprise Linux 9.x
- Alma Linux 9.0
- Oracle Linux 8.8
- SUSE Linux Enterprise Server 12 SP1および15 SP4
- macOS Sonoma(14)

詳細については、『[NetWitness Endpointエージェント インストールガイド](#)』のトピック「[Endpointエージェントのインストールの概要](#)」を参照してください。

ソースサーバーの [エクスプローラ]ビューの機能拡張

ソースサーバーの [エクスプローラ]ビュー( **管理者**) > [サービス] > **表示** > [エクスプローラ] に [エンドポイント/リカバリー] 構成オプションが追加されました。このオプションを使用して、管理者は災害発生時にエンドポイント リカバリーを構成できます。

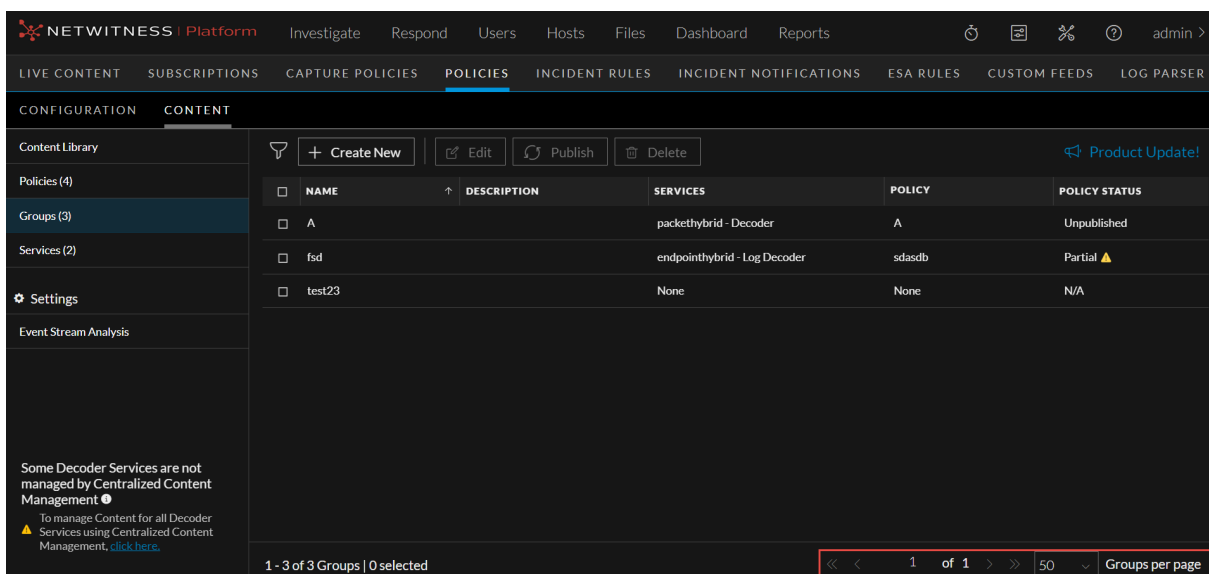


詳細については、『[NetWitness Endpointユーザーガイド](#)』のトピック「[高可用性\(エンドポイント リカバリ\)](#)」を参照してください。

ポリシーベースのコンテンツ一元管理 (CCM)

12.3.1.0バージョンでは、ポリシーベースのコンテンツ一元管理に次の機能拡張が加えられています。

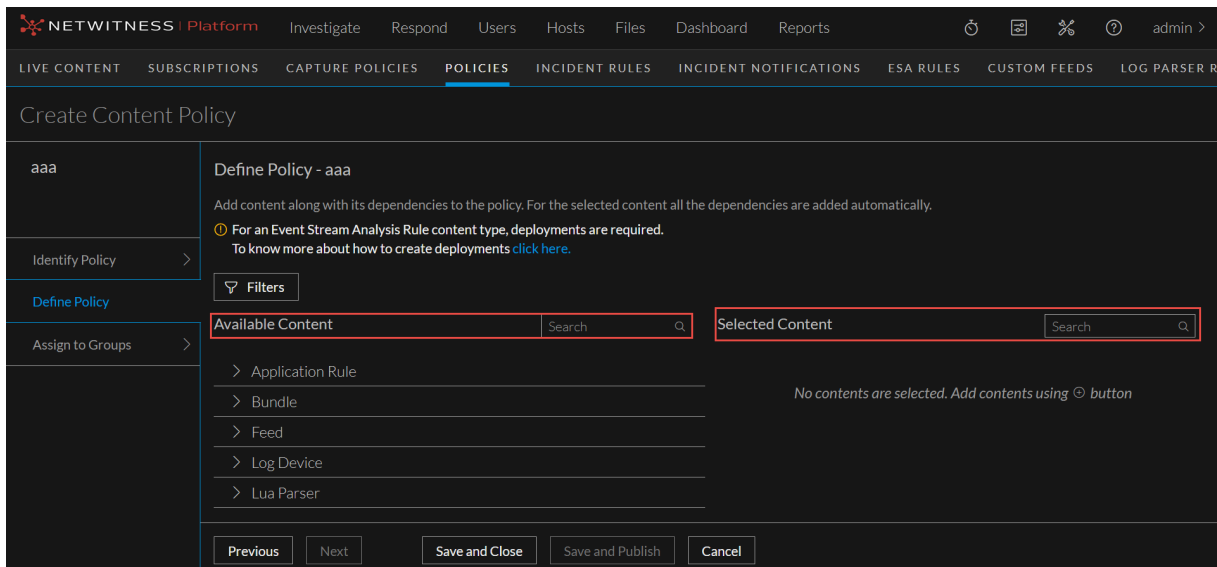
- [コンテンツライブラリ](#)、[グループリスト](#)、[ポリシーリスト](#) ページにページネーションが追加され、リスト内を移動できるようになりました。デフォルトでは、1ページあたり50行が表示されます。ただしNetWitnessでは、表示される行数をページごとに変更できます。



詳細については、『[ポリシーベースのコンテンツ一元管理ガイド](#)』のトピック「[グループの表示、アプリケーション ルールの詳細の表示、ポリシーの表示](#)」を参照してください。

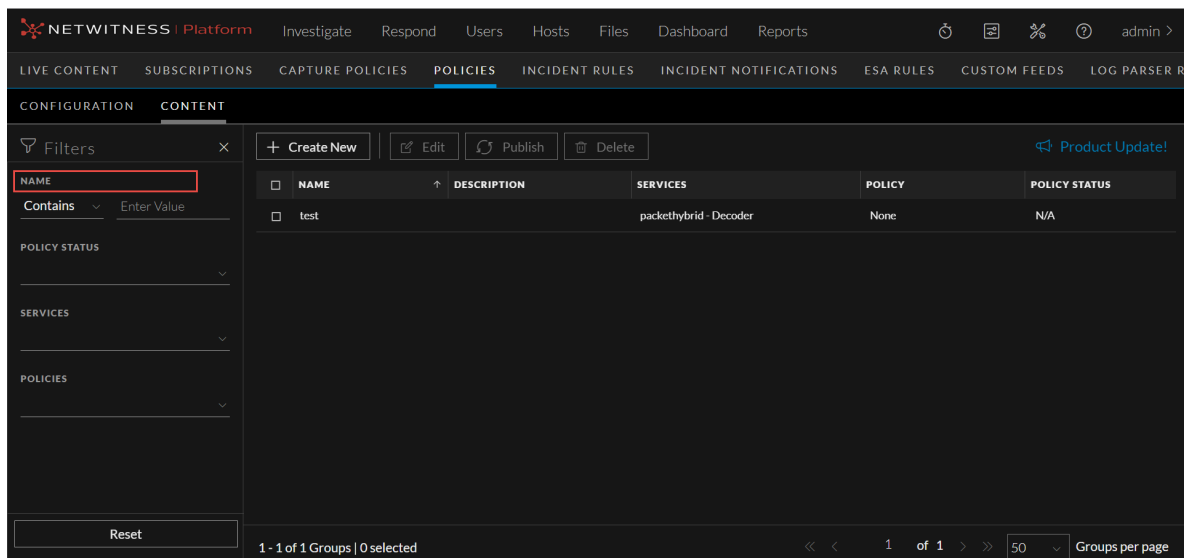
- 管理者はコンテンツライブラリで、ポリシーの一部であるコンテンツを直接更新することができます。変更は、ポリシーを再公開するとサービスに反映されます。

- ポリシー作成時に選択したコンテンツの検索エクスペリエンスが向上しました。『ポリシーの定義』画面の『選択したコンテンツ』に検索ボックスが追加されました。コンテンツの頭文字を検索ボックスに入力すると、選択したコンテンツを検索できます。



詳細については、『[ポリシーベースのコンテンツ一元管理ガイド](#)』のトピック「[ポリシーの作成と公開](#)」を参照してください。

- UIの改善：
 - 『ポリシーリスト』、『グループリスト』、『サービスリスト』ページの『フィルタ』パネルで、それぞれのパラメーターが「ポリシー名」、「グループ名」、「サービス名」から「名前」に変更されました。



詳細については、『[ポリシーベースのコンテンツ一元管理ガイド](#)』のトピック「[ポリシーの表示、グループの表示、サービスの表示](#)」を参照してください。

Concentrator、Decoder、Log Collectorサービス

次のセクションでは、DecoderおよびLog Collectorコンポーネントの新しい機能拡張について説明します。

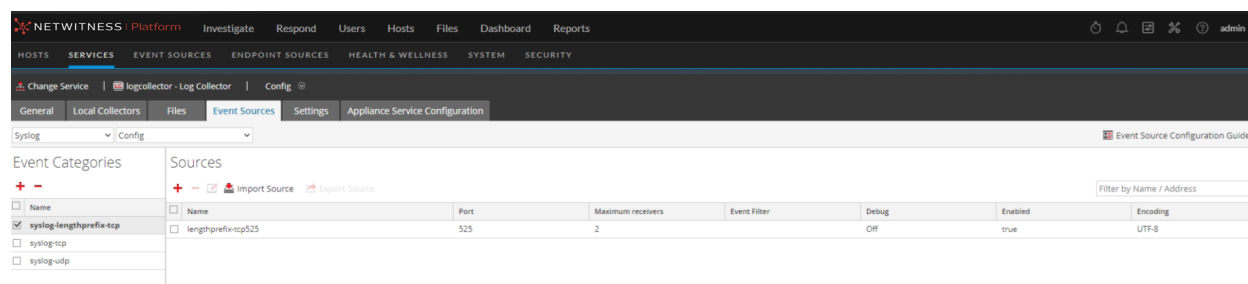
HTTP2の改善

可視性を高めるためにメタ キーを追加しました。また、HTTP2セッションで生成されるメタの重複を回避できるようになりました。

詳細については、『[NetWitness Decoder構成ガイド](#)』のトピック「[HTTP/2セッションの可視性](#)」を参照してください。

Syslog length prefixedログのサポート

Log Collectorの「[Syslogの収集](#)」に「[syslog-length-prefix](#)」という新しいイベント カテゴリが導入されました。Syslogの収集中にSyslog length prefixedログをサポートします。



詳細については、『[ログ収集ガイド](#)』のトピック「[Syslogイベント ソースの構成](#)」を参照してください。

ログ統合

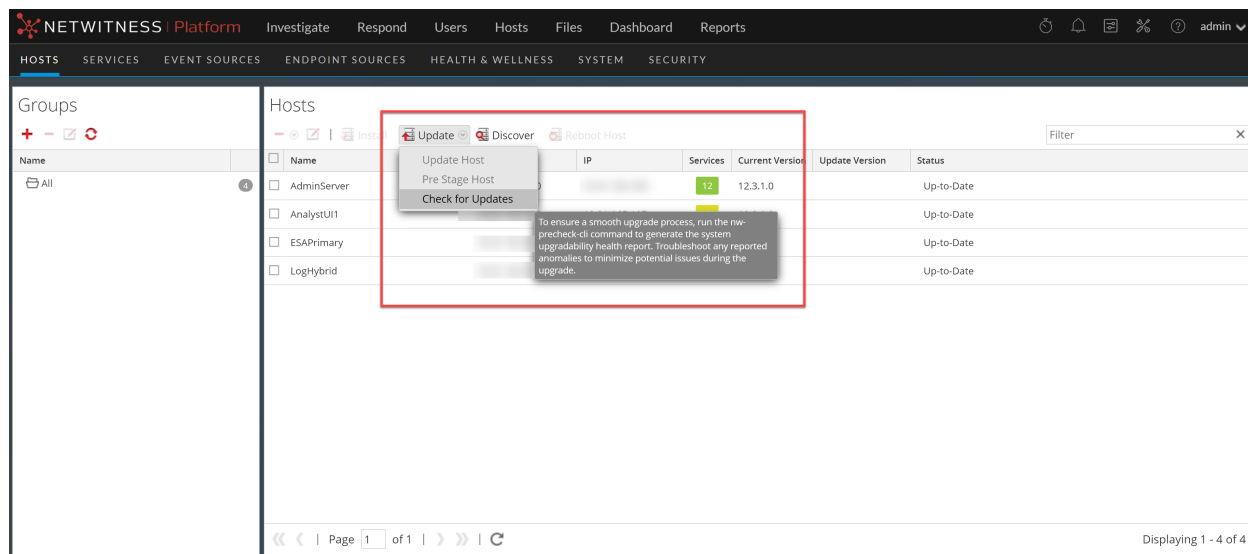
NetWitness Platformは、ログの収集と解析のために次のイベント ソースの統合をサポートしています。特に指定のない限り、これらのサービスはNetWitness Platform 11.7.0.0以降でサポートされます。

- [Google Cloud Platform](#)(VPCフロー ログ、Google Kubernetes Engine(GKE) ログ、クラウド ストレージ ログ、監査ログ)
- [Kaspersky Anti-Virus](#)(CEF形式でのイベントのエクスポートのサポート)
- [Microsoft Exchange Server](#)(MS Exchange Server 2019をサポート)
- [Universal REST API](#)(Sailpoint IIQをサポート)
- [Radware DDOS](#)
- [S3 Universal Connector](#)(Amazon CloudFrontをサポート)

パーサーサービスの統合の詳細については、『[NetWitness Platform統合ガイド](#)』を参照してください。

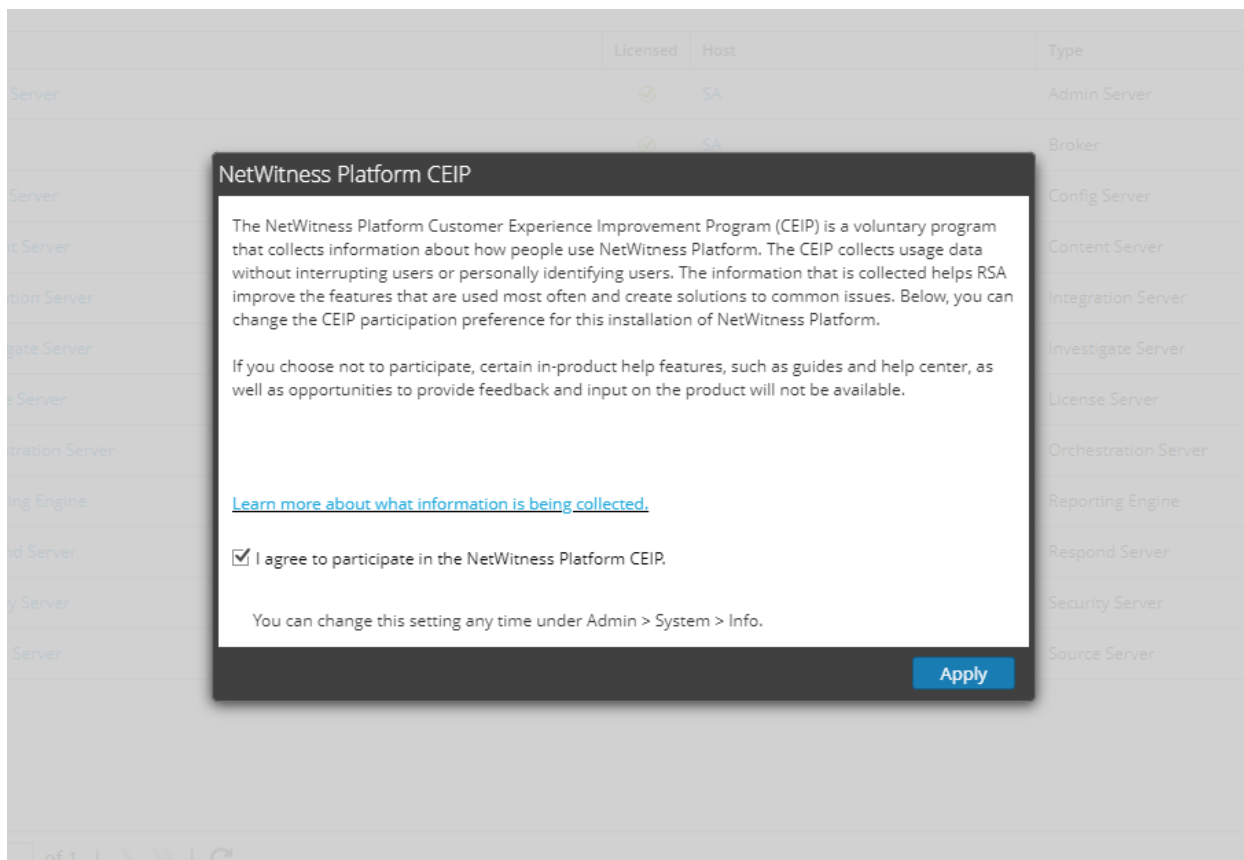
アップグレード

管理者は **ホスト**] ページで `nw-precheck-cli` のコマンドを実行し、システムのアップグレード可能性ヘルスレポートを生成できるようになりました。このレポートを利用して、異常をトラブルシューティングし、アップグレードの失敗を最小限に抑えることができます。 **ホストの更新**] および **更新の確認**] ドロップダウンメニューにカーソルを合わせると、ツールチップメッセージが表示されます。



カスタマー エクスペリエンス向上プログラム(CEIP)

ライブ設定の管理] および **config-server管理構成**] へのアクセス権を有するユーザーで、これまで CEIP プログラムを有効にしておらず、プラットフォームのメジャーまたはマイナーバージョンのアップグレードを行っていないすべてのユーザーに対して、NetWitness Platform CEIP ダイアログが表示されるようになりました。たとえば、NetWitness Platform バージョン 12.3.1.0 では、メジャーバージョンは 12 で表され、マイナーバージョンは 3 で表されます。



詳細については、『[システム構成ガイド](#)』の「[カスタマー エクスペリエンス向上プログラムの構成](#)」を参照してください。

セキュリティ

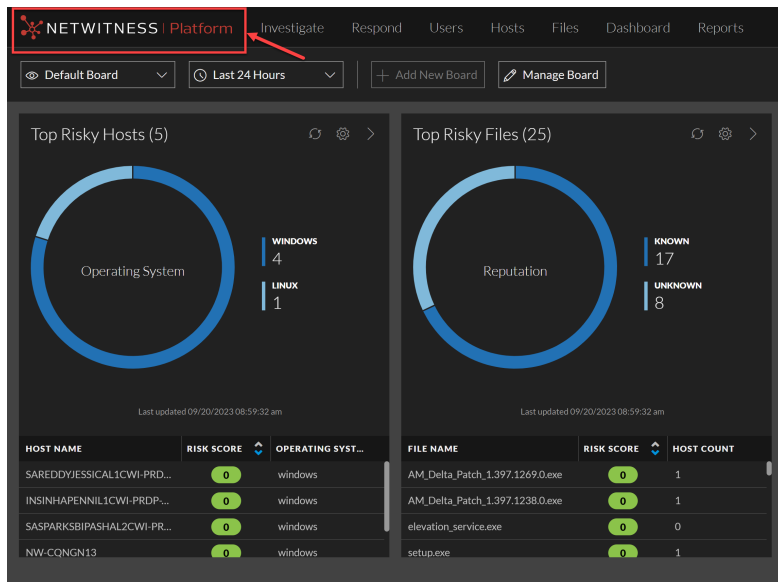
セキュリティをさらに向上させるために、NetWitnessのすべてのサービスとスクリプトで、信頼できる証明書ベースの認証を利用するか、RabbitMQアカウントに管理者パスワードを導入します。さらに、ゲストユーザー アカウントのパスワードはランダムな値に設定され、ホスト上の許可されたユーザーのみに完全な管理者アクセスが付与されます。

ユーザー インターフェイス

次のセクションでは、NetWitnessユーザー インターフェイスの新しい拡張機能について説明します。

NetWitnessの製品名の変更

NetWitnessの製品名は「NetWitness Platform」に短縮されました。この変更は当社のブランディングを合理化し、全般的な製品戦略と一致させることを目的としています。



The screenshot shows the 'Rules' page in the NetWitness Platform. It features a table of rules with columns for Name, Type, Group, Date Modified, and Actions. A red arrow points to the 'NETWITNESS' logo in the bottom left corner.

Name	Type	Group	Date Modified	Actions
Behaviors of Compromise	NetWitness Platform DB	Hunting	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]
Cleartext Authentications by Service	NetWitness Platform DB	User Activity	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]
Cleartext Passwords by Service	NetWitness Platform DB	User Activity	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]
DNS Non Standard	NetWitness Platform DB	Hunting	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]
Email Senders	NetWitness Platform DB	User Activity	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]
Enablers of Compromise	NetWitness Platform DB	Hunting	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]
File Analysis	NetWitness Platform DB	Hunting	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]
Firewall Denied Connections	NetWitness Platform DB	Situational Awareness	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]
Firewall Destination IP Addresses	NetWitness Platform DB	Situational Awareness	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]
Firewall Events	NetWitness Platform DB	Situational Awareness	2023-07-21 12:05	[Settings] [Refresh]

セキュリティ修正

セキュリティ修正の詳細については、<https://community.netwitness.com/t5/netwitness-platform-advisories/ct-p/netwitness-advisories#security>を参照してください。

アップグレード パス

NetWitness 12.3.1.0では、次のアップグレード パスがサポートされます。

- NetWitness 12.3.0.0から12.3.1.0
- NetWitness 12.2.0.1から12.3.1.0
- NetWitness 12.2.0.0から12.3.1.0
- NetWitness 12.1.1.0から12.3.1.0
- NetWitness 12.1.0.1から12.3.1.0
- NetWitness 12.1.0.0から12.3.1.0
- NetWitness 12.0.0.0から12.3.1.0
- NetWitness 11.7.3.0から12.3.1.0
- NetWitness 11.7.2.0から12.3.1.0
- NetWitness 11.7.1.2から12.3.1.0
- NetWitness 11.7.1.1から12.3.1.0
- NetWitness 11.7.1.0から12.3.1.0
- NetWitness 11.7.0.2から12.3.1.0
- NetWitness 11.7.0.1から12.3.1.0
- NetWitness 11.7.0.0から12.3.1.0

12.3.1.0へのアップグレードの詳細については、『[NetWitness 12.3.1.0アップグレード ガイド](#)』を参照してください。

警告 :UEBAホストを12.3.1.0にアップグレードする前に、ユーザー、エンティティ、アラート、インジケータなどのElasticsearchデータのバックアップを実行して、アップグレード後も保持する必要があります。詳細については、『[NetWitness UEBA構成ガイド](#) (12.3.1.0向け)』を参照してください。

NetWitness Platformの製品バージョン ライフ サイクル

プライマリー サポート 終了 (EOPS) が到来するバージョンについては、「[NetWitness Platformの製品バージョン ライフ サイクル](#)」のリストを参照してください。

以前のリリースでの新機能(11.7から12.3.0.0)

このセクションでは、サポートされる以前のすべてのリリースの新機能と機能拡張について説明します。

詳細については、<https://community.netwitness.com/t5/netwitness-platform-online/what-s-new-in-previous-releases-11-7-to-12-1-1/ta-p/695650>を参照してください。

12.3.1.0リリースで修正済みの問題

このセクションでは、12.3.1.0バージョンで修正された問題を示します。

Reporting Engineの修正

追跡番号	説明
ASOC-134996	既存のレポート名を使用してレポートを作成またはスケジュール設定すると、 調査] > イベント] ページに一般的なエラーメッセージが表示されます。
ASOC-134996	Reporting Engineでデータソースを構成する前にレポートを作成またはスケジュール設定すると、 調査] > イベント] ページに一般的なエラーメッセージが表示されます。
ASOC-135074	調査] > イベント] ページでアドホックレポートを作成する際に、カスタム日付範囲オプションで将来の日付を使用すると、出力レポートの日付範囲が不正確になります。

UEBAの修正

追跡番号	説明
ASOC-138953	ChromeなどのアプリケーションでのJA3ランダム化の実装によってJA3エンティティが増加することで、UEBAサーバーでDAG遅延が生じていました。
ASOC-134234	UEBAサーバーとPresidio UIサービス間の通信遅延が原因で、UEBAホストのアップグレード後に赤いバナー エラーが ユーザー] ページに表示されます。
ASOC-133835	UEBAサーバーからの応答の遅延が原因で、エアフロー スケジューラーが実行されていないという警告が表示されます。

調査の修正

追跡番号	説明
ASOC-134482	Enterキーを使用すると、選択したクエリが詳細モードで実行されます。
ASOC-135146	ドロップダウン リストから「=」または「!=」演算子を選択しても、カーソルがクエリの末尾に移動しません。また、ユーザーがカーソルをクエリの末尾に移動することもできません。

追跡番号	説明
ASOC-133508	詳細モード]クエリーバーでは、選択した保存済みクエリーがクエリーバーにロードされず、実行されたクエリーに適用されません。
ASOC-134481	詳細モード]クエリーバーでは、キーのインデックスが作成されていないため、サービスがDecoder/Log Decoderにアップデートされるときにクエリーが実行されません。
ASOC-135221	詳細モード]クエリーバーでは、クエリーの保存中に、最後に実行されたクエリーが プレクエリー条件]フィールドに自動入力されません。

ポリシーベースのコンテンツ元管理 (CCM) の修正

追跡番号	説明
ASOC-132699	環境内に12.0以降のDecoderサービスがない場合、「すべてのDecoderサービスはコンテンツ元管理によって管理されています」という誤ったメッセージがUIに表示されます。そこでユーザーがグローバルトグルボタンを切り替えようとしても、何も起こりません。12.3.1バージョンでは、UIに表示されるデフォルトのメッセージが変更され、全体の切り替えが無効になります。

エンドポイントの修正

追跡番号	説明
ASOC-139505	リモートシェルのREGISTRYコマンドで、ヘルプの説明に「追加」と「削除」のテキストが含まれていません。
ASOC-138832	ビルドの実行中に、Oracle Linuxエージェントが複数回クラッシュして再起動しません。
ASOC-135126	ユーザーがマルチホストの選択でRARと管理対象ホストの組み合わせを選択してMFTを開始すると、RARエージェントでMFTがサポートされていない場合でも、RARエージェントが正常に処理されます。

12.3.1.0リリースの既知の問題

本リリースで解決されていない問題は、NetWitnessコミュニティ ポータルの「NetWitness® Platformの既知の問題リスト」に記載されています。<https://community.netwitness.com/t5/netwitness-platform-known-issues/netwitness-platform-known-issues/tap/571872>

12.3.1.0コンポーネントのビルド番号

次の表は、NetWitness 12.3.1.0の各コンポーネントのビルド番号の一覧です。

コンポーネント	バージョン番号
NetWitness管理サーバー	rsa-nw-admin-server-12.3.1.0-230919024439.5.e292fb4.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Appliance	rsa-nw-appliance-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Appliance非FIPS	rsa-nw-appliance-nonfips-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Archiver	rsa-nw-archiver-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Auditプラグイン	rsa-audit-plugins-12.3.1.0-4879.5.27cbe8684.el7.noarch.rpm
NetWitness Audit RT	rsa-audit-rt-12.3.1.0-4879.5.27cbe8684.el7.x86_64.rpm
NetWitnessブートストラップ	rsa-nw-bootstrap-12.3.1.0-2309110733.5.6b3ecc7.el7.noarch.rpm
NetWitness Broker	rsa-nw-broker-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Broker非FIPS	rsa-nw-broker-nonfips-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Carlos RT	rsa-carlos-rt-12.3.1.0-2776.5.70a4315a5.el7.x86_64.rpm
NetWitness Cloud	rsa-nw-cloud-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Cloud Connectorサーバー	rsa-nw-cloud-connector-server-12.3.1.0-230801022105.5.f9f1ba5.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Cloud Linkサーバー	rsa-nw-cloud-link-server-12.3.1.0-230920034218.5.dafde51.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Collectd	rsa-collectd-12.3.1.0-4879.5.27cbe8684.el7.x86_64.rpm
NetWitness Collectd SMS	rsa-collectd-sms-12.3.1.0-4879.5.27cbe8684.el7.x86_64.rpm
NetWitness コンポーネント ディスクリプタ	rsa-nw-component-descriptor-12.3.1.0-2310251852.5.caa8590.el7.noarch.rpm
NetWitness Concentrator	rsa-nw-concentrator-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Concentrator非FIPS	rsa-nw-concentrator-nonfips-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Config Management	rsa-nw-config-management-12.3.1.0-2309251119.5.0ad12af.el7.noarch.rpm
NetWitness Config Server	rsa-nw-config-server-12.3.1.0-230921055632.5.677c966.el7.centos.noarch.rpm
NetWitnessコンソール	rsa-nw-console-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Content Server	rsa-nw-content-server-12.3.1.0-230919120434.5.f742e79.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness ContextHubサーバー	rsa-nw-contexthub-server-12.3.1.0-230828015528.5.cae1ecb.el7.centos.noarch.rpm

NetWitness Correlation Server(ESA)	rsa-nw-correlation-server-12.3.1.0-230928073152.5.86ac93a.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Dashboardコンテンツ	rsa-nw-dashboard-content-20230710024254-5.noarch.rpm
NetWitness Decoder	rsa-nw-decoder-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Decoder Analyticsコンテンツ	rsa-nw-decoder-analytics-content-20230710024254-5.noarch.rpm
NetWitness Decoder非FIPS	rsa-nw-decoder-nonfips-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Decoderコンテンツ	rsa-nw-decodercontent-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness導入環境アップグレード	rsa-nw-deployment-upgrade-12.3.1.0-2310060547.5.dc467bf.el7.noarch.rpm
NetWitness Endpointエージェント	rsa-nw-endpoint-agents-12.3.1.0-2309291338.5.6d01153.el7.x86_64.rpm
NetWitness Endpoint Brokerサーバー	rsa-nw-endpoint-broker-server-12.3.1.0-230726084101.5.da2d90b.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Endpoint Decoder Analyticsコンテンツ	rsa-nw-endpointdecoder-analytics-content-20230710024254-5.noarch.rpm
NetWitness Endpointサーバー	rsa-nw-endpoint-server-12.3.1.0-230919055659.5.ae4f863.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Integration Server	rsa-nw-integration-server-12.3.1.0-231001015634.5.a5f36b1.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Investigate Server	rsa-nw-investigate-server-12.3.1.0-230919112153.5.aad0763.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Legacy Web Server	rsa-nw-legacy-web-server-12.3.1.0-231025153456.5.456dac3.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness License Server	rsa-nw-license-server-12.3.1.0-230622072025.5.d1b3b74.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Log Collector	rsa-nw-logcollector-12.3.1.0-15112.5.0b5be9a0b.el7.x86_64.rpm
NetWitness Log Collectorコンテンツ	rsa-nw-logcollectorcontent-20230921072153-5.x86_64.rpm
NetWitness Log Collector Perl	rsa-nw-logcollector-perl-12.3.1.0-15112.5.0b5be9a0b.el7.x86_64.rpm
NetWitness Log Collectorツール	rsa-nw-logcollector-tools-12.3.1.0-15112.5.0b5be9a0b.el7.x86_64.rpm
NetWitness Log Decoder	rsa-nw-logdecoder-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Log Decoder Analyticsコンテンツ	rsa-nw-logdecoder-analytics-content-20230710024254-5.noarch.rpm
NetWitness Log Decoder Baseコンテンツ	rsa-nw-logdecoder-base-content-20230921072153-5.x86_64.rpm
NetWitness Log Player	rsa-nw-logplayer-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm
NetWitness Malware Analyticsサーバー	rsa-nw-malware-analytics-server-12.3.1.0-231010130251.5.c30d5e6.el7.centos.x86_64.rpm

NetWitness Metricsサーバー	rsa-nw-metrics-server-12.3.1.0-230919075920.5.2b89e68.el7.centos.noarch.rpm
NetWitnessオーケストレーションCli	rsa-nw-orchestration-cli-12.3.1.0-2309191349.5.daea83c.el7.noarch.rpm
NetWitness Orchestration Server	rsa-nw-orchestration-server-12.3.1.0-230928092726.5.8e31fef.el7.centos.noarch.rpm
NetWitnessプレースホルダー	rsa-nw-placeholder-12.3.1.0-2309110740.5.64711ae.el7.noarch.rpm
NetWitness Presidio Airflow	rsa-nw-presidio-airflow-12.3.1.0-2309291724.5.8296ee5.el7.noarch.rpm
NetWitness Presidio構成サーバー	rsa-nw-presidio-configserver-12.3.1.0-2309291724.5.8296ee5.el7.noarch.rpm
NetWitness Presidioコア	rsa-nw-presidio-core-12.3.1.0-2309291724.5.8296ee5.el7.noarch.rpm
NetWitness Presidio Elasticsearch初期化	rsa-nw-presidio-elasticsearch-init-12.3.1.0-2309291724.5.8296ee5.el7.noarch.rpm
NetWitness Presidio Ext NetWitness	rsa-nw-presidio-ext-netwitness-12.3.1.0-2308221035.5.ce69597.el7.noarch.rpm
NetWitness Presidio Flume	rsa-nw-presidio-flume-12.3.1.0-2308221032.5.f46b7cf.el7.noarch.rpm
NetWitness Presidioマネージャー	rsa-nw-presidio-manager-12.3.1.0-2309291724.5.8296ee5.el7.noarch.rpm
NetWitness Presidio出力	rsa-nw-presidio-output-12.3.1.0-2309291724.5.8296ee5.el7.noarch.rpm
NetWitness Presidio UI	rsa-nw-presidio-ui-12.3.1.0-2308221038.5.008f328.el7.noarch.rpm
NetWitness Protobuf	rsa-protobufs-rt-12.3.1.0-947.5.4135c0c3a.el7.x86_64.rpm
NetWitnessリカバリツール	rsa-nw-recovery-tool-12.3.1.0-2309120444.5.e08b1ae.el7.noarch.rpm
NetWitnessリレーサーバー	rsa-nw-relay-server-12.3.1.0-230726083754.5.c27855c.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Reporting Engineサーバー	rsa-nw-re-server-12.3.1.0-5990.5.aef5f8aab.el7.x86_64.rpm
NetWitness Respond Server	rsa-nw-respond-server-12.3.1.0-230929041637.5.96d2b86.el7.centos.noarch.rpm
NetWitness Root CAアップデート	rsa-nw-root-ca-update-12.3.1.0-2306220734.5.59e23e8.el7.noarch.rpm
NetWitness SA Tools	rsa-sa-tools-12.3.1.0-2309280758.5.8ff622b.el7.noarch.rpm
NetWitnessセキュリティCli	rsa-nw-security-cli-12.3.1.0-2307130242.5.4f8354b.el7.noarch.rpm
NetWitness Security Server	rsa-nw-security-server-12.3.1.0-230801053618.5.7f8ae3e.el7.centos.noarch.rpm
NetWitnessシェル	rsa-nw-shell-12.3.1.0-230919070445.5.01acf01.el7.centos.noarch.rpm
NetWitnessSOSレポートプラグイン	rsa-nw-sosreport-plugins-12.3.1.0-2307130702.5.801926f.el7.noarch.rpm
NetWitness SMS Runtime	rsa-sms-runtime-rt-12.3.1.0-4879.5.27cbe8684.el7.x86_64.rpm
NetWitness SMS Server	rsa-sms-server-12.3.1.0-4881.5.56739cc5c.el7.x86_64.rpm
NetWitness Source Server	rsa-nw-source-server-12.3.1.0-231013065109.5.9197eb9.el7.centos.noarch.rpm
NetWitnessソースサーバーコンテンツ	rsa-nw-sourceserver-content-20230921072153-5.x86_64.rpm

NetWitnessユーザー インターフェイス

rsa-nw-ui-12.3.1.0-230929080346.5.7d37d25498.el7.centos.noarch.rpm

NetWitness Workbench

rsa-nw-workbench-12.3.1.0-12803.5.ec02638bf.el7.x86_64.rpm

NetWitness Platformのヘルプ情報

製品ドキュメント

このリリースでは、次のドキュメントが提供されます。

マニュアル	参照場所
NetWitness Platform マスター目次	https://community.netwitness.com/t5/netwitness-platform-online/tkb-p/netwitness-online-documentation
NetWitness Platform 12.3.1.0 Product Documentation	https://community.netwitness.com/t5/netwitness-platform-online/tkb-p/netwitness-online-documentation
NetWitness Platform 12.3.1.0アップグレードガイド	https://community.netwitness.com/t5/netwitness-platform-online/upgrade-guide-for-12-2/ta-p/696583

セルフヘルプリソース

NetWitnessのインストールおよび使用について支援が必要な場合は、次の情報をご利用ください。

- NetWitnessに関する全てのドキュメントは、次の場所から参照できます。<https://community.netwitness.com/t5/netwitness-platform/ct-p/netwitness-documentation>
- 特定の情報を見つけるには、NetWitnessコミュニティポータル内の **[Search]** および **[Create a Post]** フィールドを使用します (<https://community.netwitness.com/t5/netwitness-discussions/bd-p/netwitness-discussions>)。
- NetWitnessのナレッジベース :<https://community.netwitness.com/t5/netwitness-knowledge-base/tkb-p/netwitness-knowledge-base>
- ガイドの「トラブルシューティング」セクションを参照します。
- [NetWitness® Platformのブログ投稿](#) も参照してください。
- さらに支援が必要な場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。

カスタマーサポートへのお問い合わせ

カスタマーサポートに連絡する場合は、コンピューターを操作できる状態である必要があります。以下の情報を提供できるように準備しておいてください。

- お使いのNetWitness Platform製品またはアプリケーションのバージョン番号
- お使いのハードウェアのタイプ

質問や支援が必要な場合は、以下の連絡先までお問い合わせください。

NetWitnessコミュニティポータル	https://community.netwitness.com メインメニューで Support] > Case Portal] > View My Cases]をクリックします。
各国のお問い合わせ窓口	https://community.netwitness.com/t5/support/ct-p/support
コミュニティ	https://community.netwitness.com/t5/netwitness-discussions/bd-p/netwitness-discussions
NW更新	https://update.netwitness.com/
LiveUI	https://live.netwitness.com

NetWitness教育サービス

登録すると、NetWitnessのコースや、NetWitness教育サービスおよびトレーニングに関する追加リソースにアクセスできるようになります。

NetWitness教育ポータル	https://netwitness.sabacloud.com/Saba/Web_spf/NA10P2PRD088/guestapp/home;spf-url=guest%2Fguestlearningcatalog
NetWitness教育サービスコースカタログ	https://community.netwitness.com/t5/netwitness-education-courses/tkb-p/netwitness-training
NetWitness教育サービストレーニングスケジュール	https://community.netwitness.com/t5/netwitness-education-blog/netwitness-instructor-led-training-schedule/ba-p/655826
NetWitness教育サービスサポート連絡先	education.support@netwitness.com

製品ドキュメントへのフィードバック

NetWitness Platformのドキュメントに関するフィードバックは、feedbacknwdocs@netwitness.comまでメールで送信してください。